

学校だより



—令和4年9月号—

大田区立入新井第四小学校

校長 窪寺 雄一郎

中央 3-5-8 Tel 3773-3981

<https://www.ota-school.ed.jp/iriaraidai4-es/>

笑顔の100キロマラソンランナー

校長

今年の夏休みは例年以上に猛暑日が続き、熱中症の心配やコロナ感染拡大の中ではありますが、対策を講じながら、多くの活動を実施できました。わくわくサマースクール講座の開設・運営にご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。また、おやじの会の皆様は、猛暑の中、プレ「お化け屋敷」の取組をありがとうございました。子どもたちにとって一つ一つがコロナ禍での夏休みの思い出になったことは言うまでもありません。

さて、先日毎年行われている日本テレビ系列「24時間テレビ 愛は地球を救う」の24時間マラソンを見ました。ランナーは、お笑い芸人 EXIT の兼近大樹さんでした。例年とは異なり、苦痛と闘う姿はほとんど見られず、宣言通り時間内に見事ゴールすることができました。異例だったことは他にもありました。兼近さんは、ランナーに自ら志願した経緯があることを知りました。その理由を、これまで勉強も運動も嫌いで、何かを成し遂げたことがなかった自分が、全力で走りきって皆に勇気を与えたい。頑張って走っている姿で明るい気持ちを届けたいと語っています。この目的を達成するために、周囲からの応援に常に手を振って応え、笑顔で走りきることができたのだと思いました。

目的をもつことは、行動エネルギーをより大きくすることを改めて学びました。兼近さんは、今、多くの方から「ありがとう」の言葉をかけられているに違いありません。そして、多くの人に貢献できた喜びの充足感に溢れていると思います。

この貢献したいという気持ちは、子どもの頃からもっている心情です。そして他者から承認されることで気持ちが満たされ落ち着き、自分の存在価値を認識しているのです。貢献という何かよい行いのように狭い範囲に捉えられそうですが、子どもは自分のことで家族がうれしそうに笑っていたり、喜んでいたり楽しい気持ちでいてくれることで、心が満たされるのです。小言をぐっと飲み込み、笑顔で声かけです。

二学期が始まりました。学校でも、たくさんの学ぶ場面や活動の機会があります。子どもたちには、一つ一つのことに目標（目的）をもって、しっかりと取り組むことを促し、できることを増やしていかれるように指導していくとともに、子ども一人一人の取組の様子を笑顔で認めていきたいと思えます。ご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

「体罰ゼロ宣言ポスター」

本校で作成したポスター評語「教え認めのばす指導」のもと、全校体制で、「体罰ゼロ」、児童一人一人の人権を大切にしたい教育活動を推進していきます。



9月の生活目標

『話を最後までしっかりと聞きましょう。』

日	曜	9月行事予定
1	木	始業式
2	金	午前授業 給食始
3	土	
4	日	
5	月	委員会 夏休み作品展始
6	火	水泳記録会(6年)5.6校時 計測(4年)
7	水	特別時程 計測(1.6年)
8	木	夏休み作品展終 計測(3年)
9	金	安全指導 プール納め 計測(2.5年)
10	土	
11	日	
12	月	運動会特別時間割始 クラブ⑧
13	火	水泳記録会予備日(6年)5.6校時
14	水	区漢字検定
15	木	
16	金	避難訓練(放送不可訓練)
17	土	学校公開 体育・健康教育授業地区公開講座
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	研究授業(4-2)
21	水	
22	木	
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	運動会児童係打ち合わせ①(6年)
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	

4年 学習の様子

4年生は1学期に、社会科「住みよいくらし」で自分たちの生活に欠かせない「たいせつな水」について学習しました。

5月19日（木）には、体育館にて東京都水道局「水道キャラバン」のみなさんをお迎えして出前授業を行いました。安全でおいしい水道水がどのようにして蛇口に届くのかを、映像や実験とともに楽しみながら学ぶことができました。

「たいせつな水」の学習を通して、「蛇口から直接水を飲む」ことができる国は限られていることや、水資源には限りのあることを知り、これまでの生活を振り返り、自分たちにできることを考えるきっかけをもちました。



～学習のまとめ「水新聞」より～

今回、水新聞を作って気付いたことは水の大切さです。水をむだにしないことやよごさないことで水を大切にできることをこの学習で知りました。そして、今まで水をむだに使っていた行動を振り返りました。これからは、皿についた油をふき取ったり、食べ残しをしないようにしたりしようと思います。(N.J)

水不足にならないためには、工夫をして水を使いすぎないことが大切です。そのためには、歯みがきするときコップに水をくんだり、顔や手を洗うときに水を出しすぎないようにしたりするなど、一人ひとりが工夫することで水不足はへっていきます。皆さんもぜひ、節水を心がけてみてください。(Y.H)

わたしが家で使った水が水再生センターに行ってもきれいな川にもどり、またわたしたちの所へ帰ってくるなんてすごいなと思いました。東京都でも、新宿新都心の水のリサイクルや雨水の利用など色々な工夫がされていました。水は大切なんだと思いました。(Y,C)

夏季水泳教室

夏季水泳担当

7月21日（木）～7月26日（火）
8月22日（月）～8月25日（木）の
8日間、夏季水泳教室を実施しました。
今年度も暑い日差しの下、多くの子ども
たちが、夏季水泳教室に元気に参加する
ことができました。

参加した子どもたちは、一生懸命泳ぎの練習をしていました。暑い夏だからこそできる水泳に楽しんで取り組んでいました。



わくわくサマースクール

今年も、昨年度に引き続き、夏のわくわくサマースクールを実施することができました。

子どもたちは、普段はできない様々な体験に、楽しんで取り組んでいました。

毎回の講座を見守って下さった学校支援地域本部の皆様はじめ、ボランティアで講師をお引き受け下さった地域の皆様、受付・見守りを手伝って下さったPTAの皆様に深く感謝申し上げます。

